

埼玉県内で発生した住宅用火災警報器等の悪質訪問販売

件数	年	発生日時	発生場所	被害金額	悪質訪問販売等事案の内容	悪質訪問販売等事案の手口	悪質訪問販売等を行った業者名等
1	22	12月7日	坂戸市	6万円	男性1名が「ガスの点検に来た。ところで、お宅は住宅用火災警報器を設置しているのか？今なら一つ3万円で購入できる。」と言い、二つ分の計6万円を支払ったところ、「後日取りつけに来る。」と言って、住宅用火災警報器2個と氏名・連絡先の無い領収書を置いて帰ってしまった。	ガス事業を装う	男性1名
2	22	12月28日	上尾市	10万円	お年寄り夫婦2名が居住する住宅に、ガス業者を名乗る男性1名が訪れ、「安全のために警報器を設置した方がよい。市の防災課に申請すれば代金の半額は戻ってくる。後で別の者が取り付けに来るのでその時に正式な領収書を渡す。」と言ったため、代金10万円を支払うと、住宅用火災警報器2個と連絡先のない領収書を置いてその場を立ち去った。	ガス事業者を装う	「石田(いしだ)」を名乗る男性1名
3	23	2月11日	所沢市	28万円	男性1名がうろついていたため、家人(90歳女性)が声を掛けるところ、住宅用火災警報器を買うように奨められ、住宅用火災警報器3個を現金28万円で購入した。住宅用火災警報器を販売した男性は「午後2時に取り付けに来る」と言い残し立ち去ったまま、取り付けには来なかった。		男性1名
4	23	2月14日	加須市	10万円	市役所の方から来たと言乗る男性が1名訪れ、「住宅用火災警報器が義務設置になった。」と言い、住宅用火災警報器2個を10万円で購入し、「1時間後に別の人間が取り付けに来る」と言い残し立ち去り、取り付けには来なかった。	市役所職員を装う	男性1名
5	23	3月9日	蓮田市	26万円	ガス会社から頼まれて回っているという男が、ガス器具の点検をさせて下さいと訪問してきた。ガス屋は決まっているという、親会社から来たと言い、ガスコンロの点検を始め、その後、住宅用火災警報器の話を始め、4台で26万円になると言われ、親器の8万円分は領収書を持って行けば市役所から補助が出ると言われ、購入してしまったもの。立去り後、不審に思い警察、市役所に電話したものの。	ガス業者を装う	「東(あずま)」を名乗る男性1名
6	23	3月10日	蓮田市	18万円(未遂)	ガス会社から頼まれて回っているという男が、ガス器具の点検をさせて下さいと訪問してきた。ガスコンロを点検中に住宅用火災警報器の話を始め、今年の4月までに警報器を取り付けなくてはならない、親器1台と子器2台が必要だ、親器が8万円・子器が1器5万円で全部で18万になる。家人が随分高いと言うと、市役所から親器の8万円分は領収書を持って行けば補助が出ると言われるが、考えておくと、また、来ると立ち去った。立去り後、不審に思い消防署・市役所に電話したものの。	ガス会社の依頼を装う	男性1名
7	23	3月10日	久喜市	18万円	メガネをかけた男性(50歳代)1名が訪問し、国会で決まり、住宅用火災警報器を設置しなければ違反なので買うよう奨められ、家人は親器1台8万円と子器1台5万円を2台計18万円で購入した。親器の8万円分は領収書を市役所に持って行けば補助が出ると言い、取付け担当者が14時00分から14時30分に来て工事代は無料と話して立ち去った。立ち去り後、不審に思い市役所と消防署に電話したものの。	ガス業者を装う	「東(あずま)」を名乗る男性1名
8	23	3月17日	加須市(未遂)	20万円	「ガスの検査に来た」と男性1名が訪れ、家を一周すると、住宅用火災警報器を親器1個を10万円、子器2個を10万円の計20万円で購入しており、購入したら感知器を置いていき、取付工事には後で来るという話をしたが、家人が「お金がないため後で来てくれ」と回答すると「後で来る」と言い残し立ち去り、その後来なかった。	ガス業者を装う	男性1名
9	23	3月30日	白岡町	18万円	消防から来たという40歳位の男性1名が、ガス器具の点検をさせて下さいと訪問してきた。ガスコンロの点検を始め、その後、住宅用火災警報器の話を始め、3台で18万円になると言われ、親器の8万円分は領収書を持って行けば市役所から補助が出ると言われ、購入してしまったもの。	消防職員を装う	「東(あずま)」を名乗る男性1名